

ワイヤレスチャイム 取扱説明書

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

□図記号の説明

警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

□表示の説明

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

必ず実行していただく内容です。

警告

禁止
●本製品を防水仕様ではないため、風呂場など、水気の多い場所で使用しない。火災・感電・故障の原因となります。

分解禁止
●絶対に分解、改造、修理はしない。故障・発火・感電・けがの原因となります。

守る
●幼児の手の届かないところに保管する。

禁止

●本製品を水につけたり、かけたりしない。ショート・火災・感電の原因となります。
●不安定な場所で使用しない。落下してけがや破損の原因となります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外での使用はしない。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因となります。
●電源プラグを破損するようなことはしない。(傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せるなど) 傷んだまま使用すると、感電、火災、故障の原因となります。
●電源プラグのほごりは定期的に拭き取る。ほごりがたまると、感電や火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
●心臓用ペースメーカーを使用している方や、使用している方が近くにいる場合、及び特殊な医療機器付近では送信機を1m以上離して使用する。医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

注意

禁止
●熱器具や火気のそばで使用しない。本体が変形し、火災、感電、故障の原因となります。

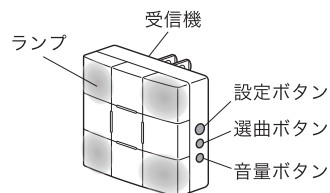
守る
●お子様がお使いになる場合はお子様がいたずらをしたり、他人に危害を及ぼさないよう十分に指導する。

1. 送信機の登録方法

■登録方法

- ①受信機の設定ボタンを5秒以上長押しします。(ID学習モードスタート)
・5秒後に受信機のランプが4か所同時点滅します。
※約1分以内に手順②と③の操作をしてください。

- ②受信機の選曲ボタンを押して、呼び出し音を設定します。
・選曲ボタンを押すごとに呼び出し音が切り替わります。
・最後に鳴らした呼び出し音で設定されます。



	呼び出し音
1	チャイム音(キンコーン×2)
2	チャイム音(キンコーン カンコーン×2)
3	ノック音
4	チャイム音(ピンボン×2)
5	チャイム音(ピンボン×2)
6	鳩時計の音
7	鐘の音
8	チャイム音(ピンボン パンボン×2)

- ③登録する送信機側で以下の操作をします。送信機の種類により操作方法が異なります。

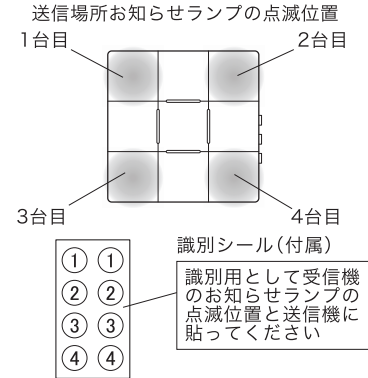
- ・押しボタン送信機……………呼び出しボタンを押す
- ・人感センサー送信機……………スイッチをONにする
- ・音センサー送信機……………スイッチをLOW/HIGにする
- ・扉センサー送信機……………マグネットを離す
- ・自家発電式押しボタン送信機・押しボタンを押す

- ※音センサー送信機：使用環境に合わせて感度レベルを調整してください。
・受信機が反応しないときは、スイッチをHIGにして感度レベルを上げてください。
・受信機が反応しすぎるときは、スイッチをLOWにして感度レベルを下げてください。

- ④「ID学習モードスタート」から約1分後に受信機のランプが4か所同時点滅します。(登録完了)

■送信機を追加登録する場合

「登録方法」の手順①から操作してください。
・受信機1台に対して送信機は4台まで登録できます。
・呼び出し音は送信機ごとに設定できます。
・4台の送信場所に対応したランプ(送信場所お知らせランプ)が点灯しますので、どこから送信されたかがわかります。
※正しく登録できなかった場合は、「登録の消去」をしてから再度1台ずつ登録をしてください。

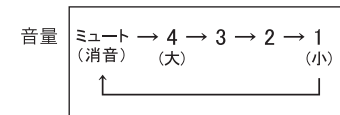


■登録の消去

複数の送信機が登録されている場合、1台ずつ個別に消去することはできません。すべての登録が消去されます。
①受信機をコンセントから外します。
②受信機の設定ボタンを押しながら、コンセントに元通りに取り付け、5秒以上長押しします。

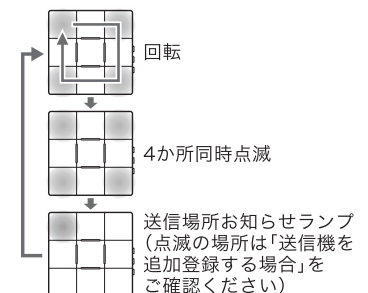
2. 音量の設定

受信機の音量ボタンを押すごとに音量が切り替わります。
・最後に鳴らした音量で設定されます。
・登録されている送信機の個別の設定はできません。



3. フラッシュパターンの切り替えかた

受信機の設定ボタンを押すごとにフラッシュパターンが切り替わります。
・最後に光らせたフラッシュパターンで設定されます。



4. 設置方法

電源プラグをコンセントに接続します。

